

# 令和3年度（2021年度）球磨教育事務所取組の重点

子供たちの「生きる力」を育む教育の充実に向け、家庭・地域社会から信頼される学校づくりを推進するとともに、第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン及び「熊本の学び」の理念に基づき、教職員の基本的資質と専門性を高め、子供たちが社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく力を育む指導体制の確立を図る。

※「熊本の学び」の理念：熊本のすべての子供たちが、「学ぶ意味」を問ひながら、「能動的に学び続ける力」を身に付けることを目指します。

「熊本の学び」の推進

いじめ・不登校の未然防止と解消

不祥事防止

～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育行動指標を踏まえた教育の実現を目指して～

## 【重点努力事項】

### 社会に開かれた教育課程の推進

各学校が教育目標の実現に向け、育成する資質・能力を明確にして、子供を中心に学校・家庭・地域・行政の五者で共有し、連携・協働するとともに、定期的な評価・改善により教育活動の質の向上を図る。

確かな学力の育成	豊かな心の育成	健康な体の育成
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「熊本の学び」の四つの基本方針を踏まえた特色ある取組の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム・マネジメントの推進</li> <li>・学びを深める授業改善の推進</li> <li>・効果的な学力向上検証改善サイクルの確立</li> <li>・子供たちの学習習慣形成を促す取組の推進</li> </ul> </li> <li>○ 「熊本の学び」の推進を支え、学力向上を目指す「『熊本の学び』アクションプロジェクト」の展開                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たち誰一人取り残さない学びの保障</li> <li>・教員一人一人の授業力向上</li> </ul> </li> <li>○ 英語が「好き」「分かる」児童生徒の育成に向けて、コミュニケーションの目的や場面、状況などを設定した言語活動の充実及び基礎的・基本的事項の確実な習得を図る授業改善の推進</li> <li>○ 多様な文化をもつ人々と英語で考えや気持ちを伝え合う児童生徒の育成に向けた異文化理解及び中学校卒業時におけるCEFR A1 レベル（英検3級相当）の英語力を身に付けるための取組の推進</li> <li>○ 児童生徒の学習の基盤となる情報活用能力の育成及び学力向上につながる効果的なICT活用の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学級の支持的風土を基盤とした、魅力ある学校づくりの推進</li> <li>○ 道徳科の授業を要とした道徳教育の推進に向けた、多様で効果的な指導方法の改善及び児童生徒の成長を促す評価の充実</li> <li>○ 「熊本の心」「つなぐ～熊本の明日へ～」等を活用し、家庭や地域と連携しながら、郷土を愛する心などの育成を図る取組の推進</li> <li>○ SC・SSW等の専門家との連携及び「不登校支援シート」等の活用による継続した不登校対策の充実</li> <li>○ 「情報集約担当者」の役割を明確にした、学校組織における情報の迅速な共有と、児童生徒がいじめを訴えやすい体制の整備及びいじめ問題解決に向けて主体的に行動できる集団づくりの推進</li> <li>○ 環境に関する学習の推進及び「水俣に学ぶ肥後っ子教室」等の一層の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体育・保健体育授業の一層の充実及び教育活動全体を通じた体力向上の取組の推進</li> <li>○ 「運動部活動の指針」「児童生徒のための運動部活動及びスポーツ活動の基本方針」を基にした、適正な運動部活動、スポーツ活動の推進及び学校と地域が連携した運動部活動の充実</li> <li>○ 生涯にわたる健康的なライフスタイルの実現に向けた、学校における食育及び心身の健康の保持増進に関わる健康教育の充実</li> <li>○ 学校安全計画に基づいた、系統的・体系的な安全教育の充実</li> <li>○ 防災主任の役割を明確にし、令和2年7月豪雨の経験を踏まえた、家庭、地域、関係機関等との連携・協働による防災教育の充実及び児童生徒等の心のケアの充実</li> <li>○ 危機管理マニュアル等に基づき、事故等の未然防止や再発防止等に努めるとともに、事故等発生時に適切な対応を図るための組織的な安全管理の充実</li> </ul>

### 人権教育の充実 ～人権尊重の精神に立った学校づくり～

- 推進体制の機能強化と研修の充実
  - ・校長のリーダーシップの下、人権教育主任を中心とした効果的な役割分担による組織的推進
  - ・教職員一人一人の人権の意義や内容・重要性の理解及び同和問題（部落差別）をはじめとする様々な人権問題についての基本的認識を深め、実践的指導力を高める計画的な研修の実施
- 指導方法等の工夫・改善
  - ・児童生徒の発達段階に応じた人権尊重の意識を高めるとともに、自他の人権を守る実践的な行動力を育むための指導方法等の工夫・改善
  - ・「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕」や人権教育推進資料等の活用
  - ・学校間及び学校と家庭・地域、関係機関等との連携・協力を図り、すべての児童生徒の自己実現のための確かな学力の育成と進路指導の充実
  - ・人権教育の取組に関する情報の保護者や地域に対しての積極的な発信

### 特別支援教育の充実

- 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の徹底
  - ・ユニバーサルデザインの視点に基づいた誰もが分かりやすい授業の実現
  - ・ICTの積極的な活用による、生活を豊かにするための情報活用能力の育成
  - ・障がいのある子供と障がいのない子供の相互理解を深め、共に尊重し合いながら協働して生活していく力を育むための交流及び共同学習の充実
- 関係機関との連携強化による切れ目ない支援の充実
  - ・「段階的な支援体制」に基づいた関係機関との連携強化
  - ・「個別的教育支援計画の作成・活用・引継ぎに係るガイドライン」に基づいた、「個別的教育支援計画」の活用と確実な引継ぎ
- 教職員の特別支援教育に係る資質と専門性の向上
  - ・すべての教職員による、障がいの特性等に関する理解、指導方法の工夫及び適切な指導・支援に向けた計画的・組織的な研修の実施
  - ・「特別支援学級担当者指導力向上研修」等における特別支援学級及び通級による自立活動の指導の充実

### 地域とともにある学校づくりの推進

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭や地域から信頼される学校づくりの推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事を決して起こさないという職員の雰囲気づくり</li> <li>・安全で、安心して学ぶことができる体制づくり</li> </ul> </li> <li>○ キャリア教育の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が発達段階に応じた勤労観や職業観を身に付け、将来の自分を描くことができるようなキャリア教育の充実</li> <li>・キャリア・パスポート等を活用した系統づけな進路指導の充実</li> </ul> </li> <li>○ 就学前教育の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きる力の基礎を育むために、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」やスタートカリキュラム等を活用し、就学前の教育・保育と小学校以降の教育との円滑な接続の推進</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭教育支援の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の孤立化を防ぎ、家庭教育の重要性を啓発するための、各学校における「親の学び」講座の推進</li> </ul> </li> <li>○ 地域学校協働活動の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・五者連携によるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進</li> <li>・多様な地域人材・資源等のつながりを強め、地域学校協働本部の機能を高める地域教育力の活用促進</li> </ul> </li> <li>○ 生涯学習の振興                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書に親しむ機会の設定や読書アドバイザーの派遣等による発達段階に応じた子供の読書活動の推進</li> </ul> </li> </ul> |
|---|---|